

～未来を担う子どもたちの成長物語～ 「よこはま子ども国際平和プログラム」の活動レポートを 「横浜 LOVE Walker」でウェブ連載を開始します！

横浜市の小中学校では、これまでに「よこはま子ども国際平和プログラム」を通して、数多くのグローバル人材を育成してきました。横浜市独自のこの取組について、市民の皆様幅広く知っていただき、横浜の子どもたちの成長を応援していただくために、横浜をもっと好きになる情報満載なウェブメディア「横浜 LOVE Walker」で、本プログラムを通じた子どもたちの成長物語をお届けします。



ニューヨークにある国際連合本部職員との会談の様子
(令和5年度子どもピースメッセンジャー)



「よこはま子どもピースメッセージ 2023」作成の様子
(令和5年度子ども実行委員)

連載第1回は令和5年度よこはま子どもピースメッセンジャーの1人、品濃小学校6年(当時)の「吉田愛さん」の成長をプログラムの担当者(小中学校企画課 指導主事 兵頭)の目線で語ります。

<以下連載記事より一部抜粋>



NYでハンバーガーを食べる吉田さん
(写真左手前)

★美味しいもの大好き！

ピースメッセンジャー・吉田さんの素顔は？★

「あのお、ニューヨークでハンバーガー食べたりできますか？」派遣説明会の最後に、少し恥ずかしそうに質問をした吉田さん。「食べられるように計画してみますね。」と答えた私に見せた満面の笑みは、スピーチコンテストで見せた真剣な表情とは違う「美味しいものが大好きな12歳」でした。

吉田さんがスピーチコンテストで伝えたことは「お互いを知ることの大切さ」。以前、中国に住んでいたころに経験した、お互いの文化を知らないことで起きた摩擦、逆に、知ることによって深まった友人との関係を基に、互いを「知ること」が世界平和の実現には大事、と主張しました。

【参考情報】

連載概要

「よこはま子ども国際平和プログラム」を通した子どもの成長物語を、子どもたちを支えた指導主事や本人など様々な目線でレポートします。

回数:全 10 回程度(予定) (掲載日:令和6年5月~令和7年3月)

掲載場所:横浜をもっと好きになる情報満載なウェブメディア「横浜 LOVE Walker」

(URL:<https://lovewalker.jp/yokohama/>)



よこはま子ども国際平和プログラムとは?

○毎年、約4万人の横浜市内の小中学生が、「国際平和のために自分にできること」について主張する「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」に参加

○校内選考、区予選を突破して、市本選で市長賞を受賞した4名の「よこはま子どもピースメッセンジャー」が、子ども実行委員(=本選出場者)全員で作成したピースメッセージや市長メッセージ、市内小中学校で集めたユニセフ募金をニューヨーク国連本部等に直接届ける

などの活動等で構成されるプログラムで、昭和 61 年から実施しています(途中名称等変更)。



(URL:<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/school/kokusairikai.html>)

横浜 LOVE Walker とは

KADOKAWA グループの角川アスキー総合研究所が運営する“ジモト愛”をテーマとした横浜をもっと好きになる情報が満載の地元密着ウェブメディア



お問合せ先

教育委員会事務局 小中学校企画課長 高橋 義成 Tel 045-671-3233